

■インド：洋上風力政策の草案公表

新・再生可能エネルギー省（MNRE）は 2013 年 5 月 28 日、洋上風力政策の草案を公表、洋上風力開発を今後更に進めるとしている。なお、政府は 2008 年に発表した包括的な気候変動政策である国家気候変動行動計画（NAPCC）の中で洋上風力の活用を謳っている。草案では、初期評価として、デカン高原西岸の 3 州（ケララ、カルナタカ、ゴア）の沖合が洋上風力の最適地としており、次いで南部タミルナド州と西部グジャラート州沖合でそれぞれ 100 万 kW のポテンシャルがあるとしている。そして、今後の課題として、風力資源の特定と評価、系統接続と運用、適切な送電インフラの配備、系統の信頼性向上を挙げている。MNRE は、新たに洋上風力を管轄する組織として「全国洋上風力エネルギー局（NOWA）」を設立するとしている。